

* お知らせとお願い *

【学術大会参加の皆様へ】

1. 午前 8 : 30 より神戸国際会議場にて受付を行っております。
2. 学術口演, 学術展示, 一般症例展示, 認定医更新用症例報告者は本学会会員であることが必要です。
3. 必要であれば, 手荷物はクロークへお預け下さい。

【学術口演者でご発表の方へ】

1. 一般口演は 1 題 10 分, 追加討議 2 分ですので, 時間を厳守して下さい。
2. 演者の方は発表時間の 15 分前に次演者席におつき下さい。口演発表時間は進行状態によって, 多少の時間的ずれも考えられますので, 早めにご準備下さい。
3. プレゼンテーションには, パーソナルコンピューター 1 台と液晶プロジェクター 1 台を用意致します。コンピューターの OS は Windows 7 以上, プレゼンテーションソフトは Microsoft PowerPoint 2010 です。全角のフォントは, MS(MS P) ゴシックまたは明朝をご使用下さい。プレゼンテーションのご作成時には, 互換性ならびに環境をよくご確認くださいませようをお願い致します。とくに Macintosh で作成されます場合には, ファイルを PowerPoint 形式で保存し, ファイル名に半角で拡張子 (.ppt) を忘れずに付与して下さい。予め, Windows 上で動作に支障がないことをご確認いただきますようお願い致します。
4. 発表で使用されるプレゼンテーションファイルは, CD-R メディアまたは USB ストレージメディアでご持参いただき, 講演会場内, 左手前方の映像卓で 8 : 30 ~ 9 : 00 の間にファイルをご提出下さい。学会当日にご提出していただいたファイルは, 責任を持って発表終了後速やかに消去致します。運営の都合上, ファイルの消去およびその確認に立会っていただくことはできません。どうかご理解の上, ファイルの取り扱いについては学会事務局に一任していただけますようお願い申し上げます。
5. 発表の際は, 持参していただいたファイルを学会で用意したパーソナルコンピューターへコピーして使用しますが, 万一に備え, お手数ですが, プレゼンテーションの動作確認を事前に行ったノートパソコンをご持参下さい。なお, 液晶プロジェクターへの接続は, 一般的な Mini D-Sub15pin コネクタ (写真参照) を使用します。必要に応じて変換アダプター等を用意下さい。
6. 発表中にパーソナルコンピューターを操作していただくことはできません。プレゼンテーションにはアニメーションを使用しないで下さい。
7. スライドプロジェクターは用意いたしません。ご了承下さい。



※抄録内容の訂正や変更が生じた場合のみ, 近東矯歯誌掲載用として, 大会当日にスライド受付に演後抄録原稿を提出して下さい。その際に, 抄録内容を記録した CD-R メディア 1 枚 (Windows または Macintosh のワードファイル形式, ファイル名は「演題番号 筆頭発表者名」にして下さい) をあわせて提出して下さい。

【追加・質問される皆様へ】

1. ご発言は座長の指示に従い、必ず所属、氏名を明確にしてください。質疑応答の記録は取りません。
2. 追加・質問は1題につき2分ですので簡潔にお願いします。

【座長の方へ】

1. 担当される演題予定時間の15分前までに次座長席におつき下さい。
2. 追加・質問での発表者には所属、氏名を明確にさせて下さい。
時間厳守にご協力いただき、円滑な発表と討論の場となるよう、ご配慮をお願いします。

【学術展示・一般症例展示の方へ】

1. 学術展示会場は3階レセプションホール、一般症例展示会場は3階306・307です。
2. 展示時間は9:30~16:45までです。
3. 展示受付および搬入は9:00~9:30までにお願いします。
4. 展示は展示番号の場所をお願いします。
5. 展示をされておられる先生は、13:00~13:45に展示場所にご待機下さい。
6. 搬出は16:45~17:30までに速やかにお願いします。

※抄録内容の訂正や変更が生じた場合のみ、近東矯歯誌掲載用として、大会当日に学術展示・一般症例展示受付に演後抄録原稿を提出して下さい。その際に、抄録内容を記録したCD-Rメディア1枚(WindowsまたはMacintoshのワードファイル形式、ファイル名は「演題番号 筆頭発表者名」にしてください)をあわせて提出して下さい。

【認定医更新用症例報告の方へ】

1. 認定医更新用症例の審査・展示会場は3階303・304です。
2. 受付および搬入時間は9:00~9:30までです。
3. 審査は9:30~12:00、展示は13:45~16:45です。展示番号の場所をお願いします。
4. 試問時間は12:00~13:45までです。各先生の試問開始時刻は3階305の受付にて確認して下さい。なお、試問時間に変更がある場合がありますので、当日のアナウンスにはご注意ください。
5. 試問を受ける方は必ず試問開始時刻の15分前に試問会場(3階305)に集合して下さい。

※抄録内容の訂正や変更が生じた場合のみ、近東矯歯誌掲載用として、大会当日に学術展示・一般症例展示受付に演後抄録原稿を提出して下さい。その際に、抄録内容を記録したCD-Rメディア1枚(WindowsまたはMacintoshのワードファイル形式、ファイル名は「演題番号 筆頭発表者名」にしてください)をあわせて提出して下さい。

【学術展示・一般症例展示・認定医更新用症例報告をご覧の皆様へ】

1. 学術展示・一般症例展示の演者が、13：00～13：45に展示場所に待機しておりますので、ご自由に討論なさってください。
2. 9：30～13：45までは、審査および試問のため認定医更新用症例報告会場（3階303・304）への入室・閲覧はできません。
3. 認定医更新用症例報告症例閲覧は3階303・304で13：45～16：45まで行います。
4. 展示の資料は展示者にとって非常に大切なものです。最大の注意を払ってご覧ください。
5. 特に、模型は壊れやすいので、なるべく机の上に置いたままご覧ください。手にとって観察される方は、両手で安定した姿勢をお願いします。
6. 展示の資料を破損された方は必ず大会事務局（3階302）にご連絡下さい。

【矯正器材展示をご覧の皆様へ】

1. 矯正器材展示は9：30～17：30まで、4階401・402・403で行っております。

学術大会会場案内・昼食案内

大会会場

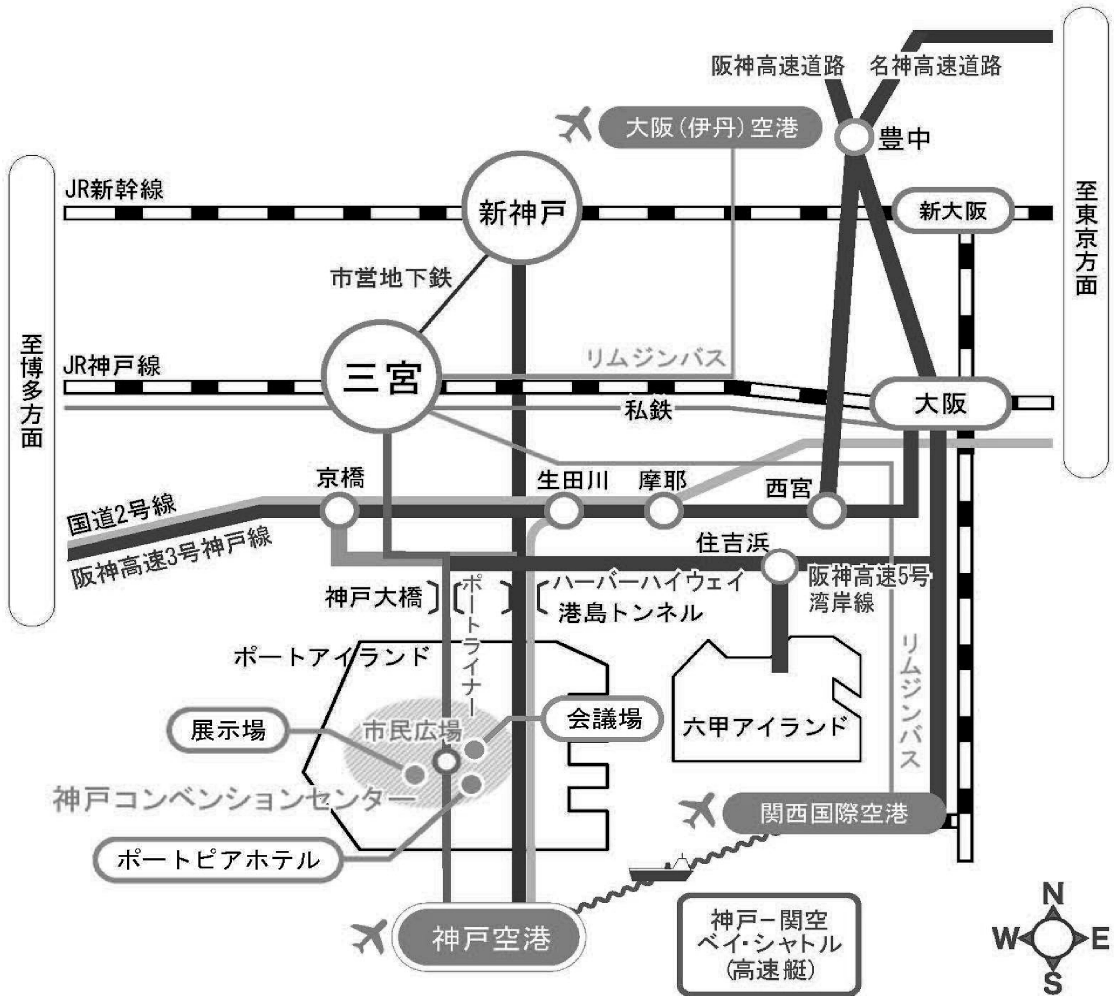
神戸国際会議場

〒 650-0046 神戸市中央区港島中町 6-9-1

<http://kobe-cc.jp/kaigi/>

TEL : 078-302-5200

アクセスマップ



交通案内

▶ 新幹線で

新幹線「新神戸駅」下車 — 地下鉄「三宮駅」下車 — ポートライナー「市民広場駅」下車すぐ（約20分）

▶ 電車で

JR・阪急・阪神・地下鉄「三宮駅」下車 — ポートライナー「市民広場駅」下車すぐ（約15分）

▶ 飛行機で（神戸空港から）

ポートライナー「市民広場駅」下車すぐ（約8分）

▶ タクシーで

「新神戸駅」から約15分 約2,000円 / 「三宮駅」から約10分 約1,500円

▶ 神戸ポートピアホテル シャトルバスで（神戸ポートピアホテル利用者のみ）

「新神戸駅」から約25分 / 「三宮駅」から約15分

▶ お車で

阪神高速3号神戸線をご利用の場合、東方面からは「生田川I.C.」、西方面からは「京橋I.C.」でお降り下さい。阪神高速5号湾岸線をご利用の場合、ハーバーハイウェイにそのままお乗り継ぎ下さい。

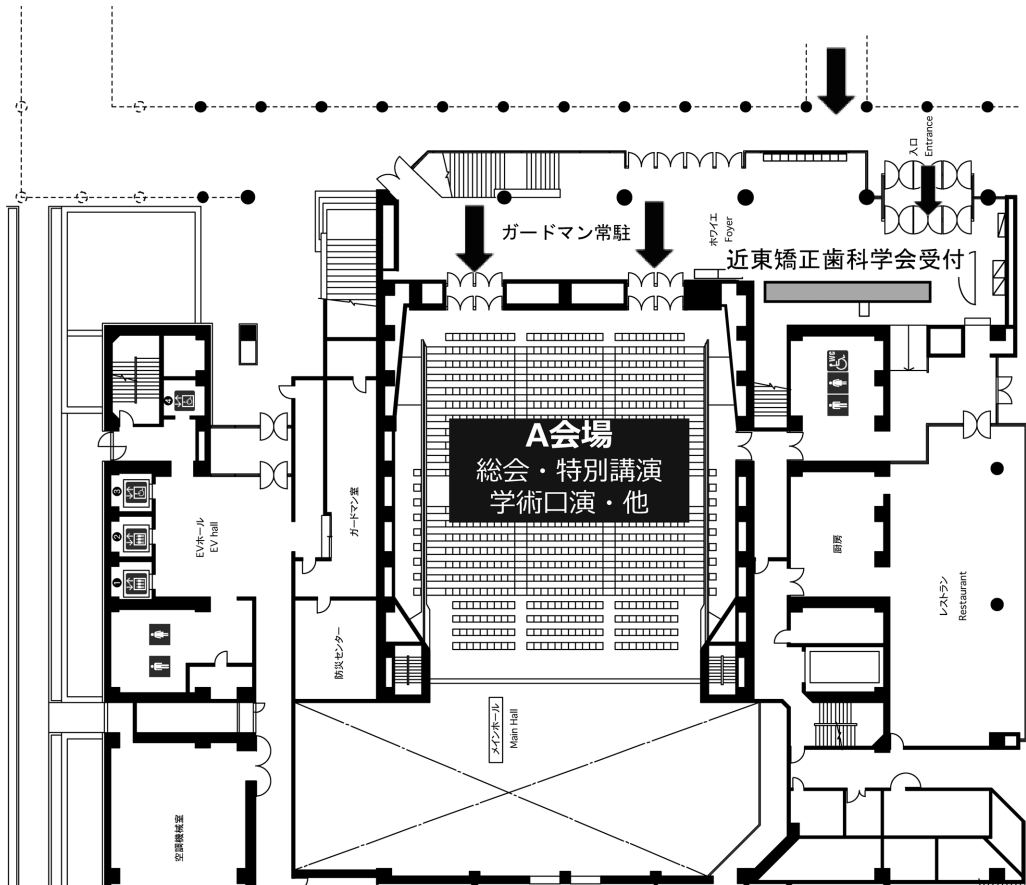
- ・市民広場駐車場（186台）7：30～22：00
- ・展示会場地下駐車場（200台）7：00～22：00

ご昼食

1. 会場内及び近隣にレストランあり。
2. ランチョンセミナーご参加者（先着順）のお弁当をC会場及びD会場の入り口に用意しております。

会場案内図

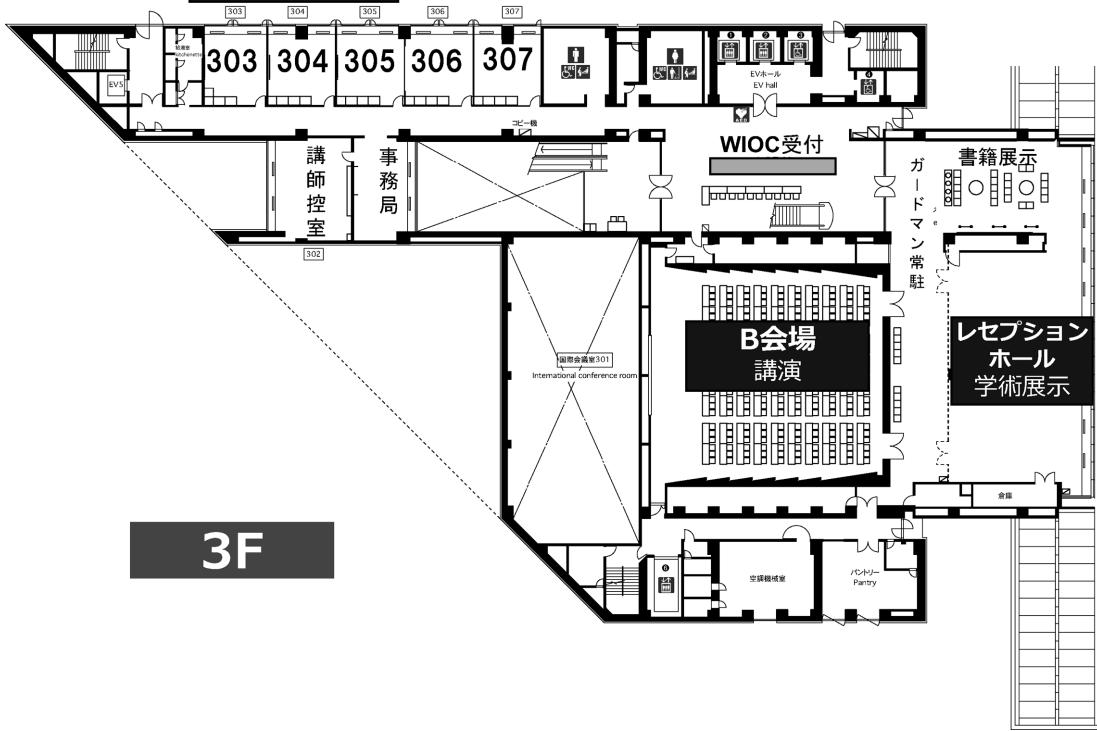
神戸国際会議場



1F

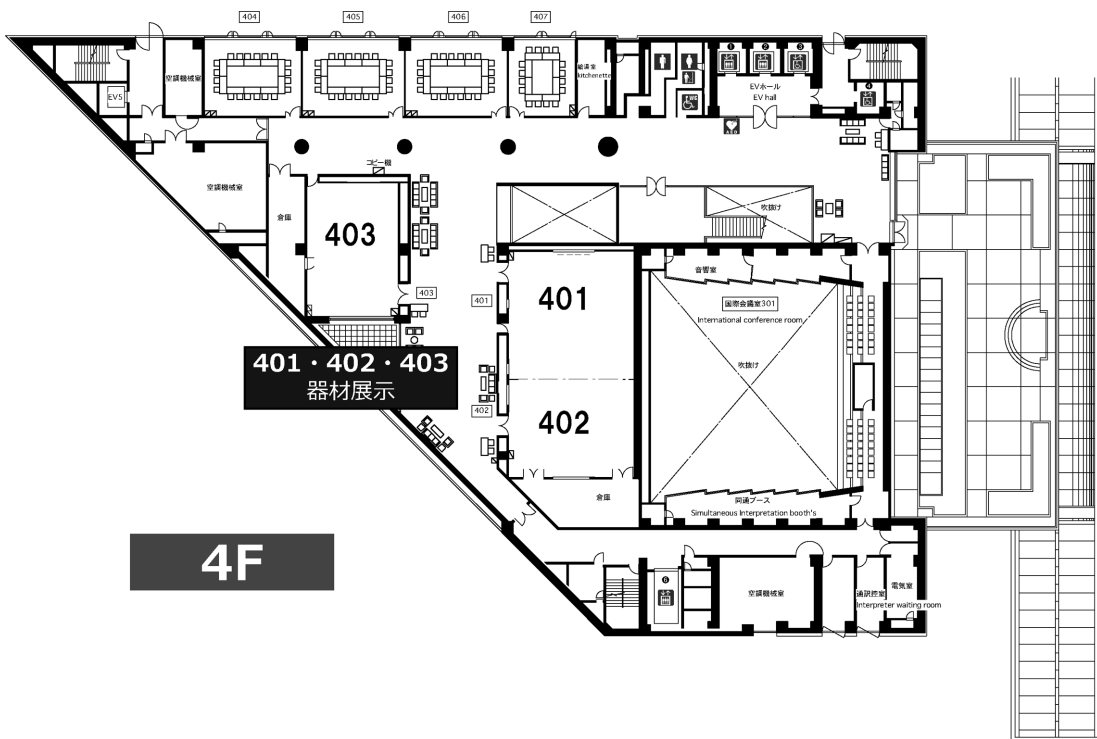
303・304・305
認定医更新試問室

306・307
一般症例展示室



3F

401・402・403
器材展示



4F

第 59 回近畿東海矯正歯科学会学術大会 進行予定表

神戸国際会議場 7月2日(日)

	1F	3F	3F	3F	3F	4F
9:00	A会場(同時通訳あり)	B会場(同時通訳なし)	レセプションホール	306,307	303,304	401,402,403
9:30	開会式		設営・搬入	設営・搬入	設営・搬入	設営・搬入
10:30	学術口演(3題)	講演 宮脇正一先生	学術展示	一般症例展示	認定医更新用 症例報告審査	器材展示
11:00	特別講演1 講師 Benedict Wilmes 先生	講演 Hideo Suzuki 先生				
11:30		講演 吉田教明先生				
12:00	総会					
13:00	昼食 展示閲覧	昼食 展示閲覧				
13:30	講演 Ravindra Nanda 先生	講演 Jae Hyun Sung 先生	質疑応答 13:00~13:45	質疑応答 13:00~13:45	試問 12:00~13:45	
13:45		講演 斉宮康寛先生				
14:00		講演 Hyo Sang Park 先生	学術展示	一般症例展示	認定医更新用 症例報告展示	
14:30	特別講演2 講師 Won Moon 先生	講演 Nazan Kucukkeles 先生				
15:00	講演 Glenn T. Sameshima 先生	講演 Luca Lombardo 先生				
15:30	講演 Toru Deguchi 先生	講演 John J J Lin 先生				
16:00		講演 石井一裕先生				
16:15		講演 Tae Kwan Kim 先生				
16:30	講演 Eugene Roberts 先生					
17:00	閉会式		搬出	搬出	搬出	
17:30						

開 会 式

9:00~9:15 神戸国際会議場 1 階 A 会場

開会の辞 第 59 回近畿東海矯正歯科学会大会長
挨拶 近畿東海矯正歯科学会会長
一般社団法人兵庫県歯科医師会会長
共催 2017 世界インプラント矯正歯科学会(WIOC) 大会長

司会 黒坂 寛
山城 隆
松本尚之
澤田 隆 先生
嘉ノ海龍三

学 術 口 演

9:30~10:30 神戸国際会議場 1 階 A 会場

座長：村林 学

A-01 舌縮小術を併用した骨格性開咬の一治験例

有馬良幸 西浦亜紀 居波 薫 坂井加奈 農端健輔
安井憲一郎 飯田拓二 松本尚之

(大阪歯科大学歯科矯正学講座)

座長：農端健輔

A-02 口唇口蓋裂を有する患者の矯正歯科治療における上顎骨前方部骨延長術と歯科矯正用アンカースクリューを応用したメカニクスの有効性

伊藤慎将 前田 純 森田知里 山城 隆

(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学教室)

座長：谷川千尋

A-03 下歯槽管に近接した下顎左側第一小臼歯埋伏を伴う上顎前突症例へのアプローチ

川口美須津 近藤高正* 志村法子 佐々木伸央 宮澤 健
後藤滋巳

(愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座)

*(愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科)

特別講演 1

10:30~11:30 神戸国際会議場 1 階 A 会場

座長：山城 隆

演者：Dr. Benedict Wilmes (University of Duesseldorf, Germany)

演題：Palatal TADs with exchangeable abutments in orthopedic and orthodontic treatment work

総会 および 講演

11:30~12:00 神戸国際会議場 1 階 A 会場

座長：山城 隆

演者：公益社団法人日本矯正歯科学会 倫理・裁定委員会委員 嘉ノ海龍三先生

演題：日本矯正歯科学会からのお知らせ

—転医に際しての返金指針と臨床・疫学研究倫理審査について—

昼 食

会場内および近隣にレストランがあります。

審査・試問および質疑応答

9:30~12:00 認定医更新用症例報告・審査：3 階 303・304

12:00~13:45 同試問：3 階 305

13:00~13:45 学術展示・一般症例展示 質疑応答時間

特別講演 2

14:00~15:00 神戸国際会議場 1 階 A 会場

座長：森山啓司

演者：Dr. Won Moon (UCLA Dentistry, USA)

演題：Non-surgical orthopedic corrections with micro-Implants:
Breaking the rules and expanding the boundaries

閉 会 式

17:00~17:30 神戸国際会議場 1 階 A 会場

司会 黒坂 寛

次期大会長挨拶 第 60 回近畿東海矯正歯科学会大会長 北井 則行

閉会の辞 第 59 回近畿東海矯正歯科学会大会長 山城 隆

学術・症例・器材の展示閲覧

- 9:30~16:45 学術展示：3階レセプションホール
9:30~16:45 一般症例展示：3階 306・307
9:30~17:30 器材展示：4階 401・402・403
13:00~13:45 学術展示・一般症例展示 質疑応答時間
13:45~16:45 認定医更新用症例報告症例閲覧：3階 303・304

学術展示 3階レセプションホール

- B-01 骨格性下顎前突症における顎矯正手術前後の咽頭形態の変化
花岡智子 松本尚之
(大阪歯科大学歯科矯正学講座)
- B-02 歯科矯正用アンカースクリューの脱落率に関する統計学的考察
藤本尚子 岡下慎太郎 居波 薫*
(近畿矯正歯科研究会)
*(大阪歯科大学歯科矯正学講座)
- B-03 大臼歯関係の左右差や下顎骨の偏位を有した、非常に困難な症例に対する診断的治療の意義について
関谷健夫 佐藤琢麻 金田紗季 宮澤 健 後藤滋巳
(愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座)
- B-04 上顎中切歯の唇側傾斜を伴う骨格性1級患者における口元の三次元形態
佐々木美枝 留和香子 竹内綾 北井則行
(朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座歯科矯正学分野)
- B-05 口腔内スキャナーの矯正歯科における有用性について
山田尋士 浦田 駿* 山田善彦*
(近畿矯正歯科研究会)
*(大阪府)
- B-06 汎用性3Dプリンターの精度について
浦田 駿 田井詳子 山田尋士*
(大阪府)
*(近畿矯正歯科研究会)

- B-07 大阪大学歯学部附属歯科技工士学校におけるデジタルデンティストリーおよび三次元プリンター実習の満足度調査
谷川千尋 岡綾香 町博之* 野崎一徳**
中本将嗣*** 山城隆
(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学教室)
*(大阪大学歯学部附属歯科技工士学校)
**(大阪大学歯学部附属病院医療情報室)
*** (異方性カスタム設計 AM 研究開発センター)
- B-08 顔貌非対称および非対称な永久歯の交換を伴う Klippel-Trenaunay-Weber 症候群の一症例
森田知里 黒坂寛 山城隆
(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学教室)
- B-09 上顎前突を伴う Aarskog-Scott 症候群の一症例
中津川昂平 谷川千尋 岡綾香 山城隆
(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学教室)
- B-10 上下顎の空隙歯列および前歯部開咬を伴う Coffin-Lowry 症候群の一症例
虫明仁 岡綾香 谷川千尋 山城隆
(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学教室)
- B-11 グルコーストランスポーター 1 型異常症における矯正歯科診断および矯正歯科治療の経過
村田有香 森田知里 伊藤慎将 三原聖美 黒坂寛
山城隆
(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学教室)
- B-12 エッジワイス装置装着患者における口腔衛生指導の効果について
瀧本真弥 谷川千尋* 磯貝由佳子* 山城隆*
(大阪大学歯学部附属病院看護部)
*(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学教室)
- B-13 BiPAP 使用に起因した上顎骨の劣成長が疑われる先天性中枢性肺胞低換気症候群の一治験例
森田知里 谷川千尋 上村夢 山城隆
(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学教室)

B-14 マウスピース型矯正装置によるアンクルⅡ級2類過蓋咬合の改善の可能性について
解良洋平 黒木 毅 土江雄治朗 藤山光治
(京都府)

B-15 片側性下顎頭過形成による顔面非対称症例における下顎頭の成長観察に関する考察
黒木 毅 解良洋平 土江雄治朗 中尾一祐* 高橋 克*
藤山光治
(京都府)
*(京都大学医学部附属病院歯科口腔外科)

B-16 マウスピース型矯正装置による臼歯部鋏状咬合の改善の可能性について
土江雄治朗 解良洋平 黒木 毅 藤山光治
(京都府)

一般症例展示 3階 306・307

1. 上顎前突

C1-01 上顎左右側第一小臼歯抜去で対応した上顎前突症例
池森由幸 (中日本矯正歯科医会)

C1-02 下顎骨の著しい後方位と叢生を伴った成人上顎前突開咬症例
飯田資浩 小島 理 尾之内友晴*
(愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座)
*(愛知県)

C1-03 Angle Class Ⅱ片顎抜歯症例
荒垣芳元 (近畿矯正歯科研究会)

C1-04 混合歯列期に上顎側方拡大を行った上顎前突症例
大浦寿哉 (近畿矯正歯科研究会)

C1-05 上下顎リンガルブラケット矯正装置を使用した上顎前突症例
山田 尋士 (近畿矯正歯科研究会)

2. 下顎前突

C2-01 歯科矯正用アンカースクリューを用いて下顎歯列の遠心移動を行った著しい叢生を伴う骨格性下顎前突症例
好田春樹 (近畿矯正歯科研究会)

C2-02 4|4 抜歯にて治療を行われた後の骨格性下顎前突症例
山片重徳 (近畿矯正歯科研究会)

3. 叢生

C3-01 叢生を伴うアングルⅡ級過蓋咬合症例
高尾祝文 (京都府)

4. 上下顎前突

C4-01 前歯部の開咬と叢生を伴う上下顎前突症例
茶野秀太郎 (近畿矯正歯科研究会)

5. 開咬

C5-01 リンガルブラケットと歯科矯正用アンカースクリューで治療した前歯部の開咬と
叢生を伴う骨格性2級, アングルⅡ級抜歯症例
大矢伸治 (近畿矯正歯科研究会)

C5-02 側切歯の先天欠如を伴う成人開咬症例
石原健也 (近畿矯正歯科研究会)

6. 外科的矯正治療

C6-01 上顎前歯部歯槽骨切り術および下顎枝矢状分割術を併用した骨格性上顎前突症例
山田晃弘 (中日本矯正歯科医会)

7. その他

C7-01 上顎右側犬歯の埋伏に起因した正中偏位症例
佐奈正敏 (愛知県)

認定医更新用症例報告 3階 303・304

1. 上顎前突

D1-01 骨格性2級傾向を示すアングルⅡ級叢生症例
野々村功至 (大阪府)

D1-02 アングルⅡ級2類叢生症例
村松 敦 (愛知県)

D1-03 上下顎前歯部の叢生および上顎前歯の唇側傾斜を伴う骨格性2級, アングルⅠ級
症例
玉村長都 (兵庫県)

2. 下顎前突

- D2-01 反対咬合および叢生を伴う Angle Class III 症例
増田 丈浩 (愛知県)
- D2-02 下顎小臼歯の片顎抜歯を行った重篤な骨格性下顎前突症例
岡下慎太郎 (近畿矯正歯科研究会)

3. 叢生

- D3-01 アンクル I 級叢生症例
安藤勝也 (岐阜県)
- D3-02 上下顎前歯の唇側傾斜を伴う叢生症例
近藤憲史 (愛知県)
- D3-03 アンクル I 級ハイアンクル叢生症例
山本孝子 (三重県)
- D3-04 叢生を伴う上下顎前歯突出症例
田中 滋 (福井県)
- D3-05 下顎両側小臼歯部の過剰歯および上下顎前歯の唇側傾斜を伴う骨格性 2 級, アンクル I 級叢生症例
松島あゆみ (兵庫県)
- D3-06 Angle Class I 叢生症例
飯田賀代 (愛知県)

4. 上下顎前突

- D4-01 叢生を伴う歯性上下顎前突症例
船曳信行 (兵庫県)
- D4-02 口元の突出感を伴うハイアンクルのアンクル I 級症例
峰 啓介 (三重県)

矯正器材展示

9：30～17：30 4階 401・402・403

【近畿東海矯正歯科学会賛助会員】（50音順）

- 朝日レントゲン工業株式会社
- 有限会社オーソデントラム
- 株式会社オーティカ・インターナショナル
- 株式会社オーラルケア
- カボデンタルシステムズジャパン株式会社
- 株式会社松風
- スリーエムジャパン株式会社
- ダブルウイングソフト
- 有限会社ティーピー・オーソドンテックス・ジャパン
- 株式会社デンタリード
- デンツブライシロナ株式会社
- 株式会社トミーインターナショナル
- バイオデント株式会社
- 有限会社バルビゾン
- 株式会社ミサワ
- 株式会社ミツバオーソサプライ
- 株式会社モリタ
- 株式会社ロッキーマウンテンモリタ

【その他】

- 株式会社 A.S.O
- 株式会社アバンテック / 株式会社 CATS システム
- 有限会社ウィルデント
- 株式会社エイトサプライ（株式会社グローバルエイト）
- 株式会社岡部
- 有限会社オルソネット
- クインテッセンス出版株式会社
- 株式会社コムネット
- サンデンタル株式会社
- 株式会社 GENOVA
- 株式会社ジーシーオルソリー
- 株式会社スマートプラクティスジャパン
- 株式会社タスク
- ヒューフレディ・ジャパン合同会社
- フォレストudent・ジャパン株式会社
- 株式会社フォレスト・ワン
- メディア株式会社
- 株式会社メディアート
- ライズ株式会社
- 安永コンピュータシステム株式会社
- 株式会社 USEN

* 学会当日の参加費のご案内 *

本大会は、参加費が必要となります。

参加費：歯科医師 4,000 円

コデンタルスタッフ 本年度に限り無料

当日の抄録集に領収書を兼ねたネームプレートを同封致します。このネームカードに氏名・所属を記入して、胸ポケットに差してご使用下さい。

* 認定医のポイント制度のご案内 *

認定医更新の為には研修ポイント（大会出席）が必要です。学会参加確認は日本矯正歯科学会より配布されました会員証（ID カード）を用いて行いますので、日本矯正歯科学会認定医の方は、会員証（ID カード）を必ずご持参下さい。

（研修ポイント）

認定の更新に必要な 5 年間の研修ポイント（更新前年の 12 月 31 日までに取得）

- * 認定の更新申請（第 1 回目）40 点以上
- * 認定の更新申請（第 2 回目）50 点以上
- * 認定の更新申請（第 3 回目以降）75 点以上（ただし、認定医制度規則第 2 章第 8 条に定める矯正歯科臨床に直接関係する報告を行った場合は 50 点以上）

（研修ポイントの配点）

- ・日本矯正歯科学会学術大会参加 ----- 10 点
- ・地区学会等学術大会等参加 ----- 7 点
- ・学会が認めた内外の関係学会等参加 ----- 5 点
- ・その他、学会が適切と判断した生涯研修への参加 - 5 点

- * 近年、認定医ポイント登録後、学会に参加されない方がいらっしゃいます。今後の近畿東海矯正歯科学会の発展のためにも、認定医ポイント登録後も積極的に学術大会への参加をお願い致します。